

JBL CLIP3

取扱説明書

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。	
	禁止 (してはいけないこと) を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示す記号です。

警告

- 対応以外の USB ケーブルを使わない。電池の破裂や液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。
- 分解や改造をしない。火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- 煙が出る場合、異常なおびや音がする場合は、すぐに電源を切る。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 本機の内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意

- 不安定な場所や振動する場所に設置しない。本機が落下して、破損やけがの原因になります。
- 本機を叩いたり、蹴ったり、踏んだりしない。破損やけがの原因になります。特に小さいお子さまにはご注意ください。
- 薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

内蔵電池についてのご注意

- 内蔵電池の液が漏れたときは直ちに火災より難す。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また内蔵電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
 - 液が漏れたとき
 - 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火災より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
 - 液が目に入ったとき
 - 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
 - 液が体や衣服についたとき
 - すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

- 内蔵電池について以下のごことに注意する。本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
 - 火の中に入れて、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
 - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
 - 電子レンジや高压容器に入れないでください。
 - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
 - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
 - 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
 - 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなることがあります。

- ・ 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ・ ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- ・ テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

- △ 注意**
- ・ 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - ・ 本機は、全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。
 - ・ 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- ・ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ・ 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- ・ 本機を分解 / 改造すること。
- ・ 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

周波数について

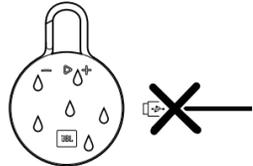
この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される干渉距離は約 10m です。



この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせ下さい。

本機の防水性能について



本製品は、防水規格 IPX7 相当の仕様となっています。一時的 (30 分) に一定水深 (1m) の条件に水没しても内部に浸水しない「防浸形」です。

※完全防水ではありませんので水中では使用しないでください。

※本機に付属の USB ケーブルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所で、USB ケーブルやオーディオケーブルを接続して使用しないでください。

※万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。

※コネクタ部のカバーをしっかり閉めてご使用ください。

※海水や温泉、入浴剤など、水道水以外の液体がかからないようご使用ください。

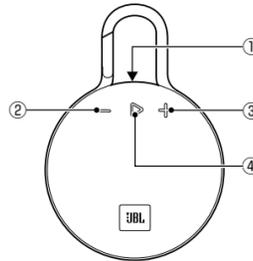
付属品

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

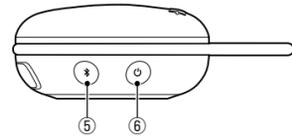
- 充電用 USB ケーブル (オレンジ)
- 多言語取扱説明書
- 保証書 (日本国内用)
- 日本語取扱説明書 (本紙)



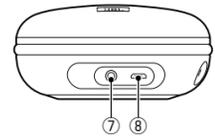
各部の名称とはたらき



- 1 LED ランプ
- 2 音量-ボタン
- 3 音量+ボタン
- 4 再生 / 一時停止ボタン



- 5 Bluetooth ボタン (📶)
- 6 電源ボタン (🔋)



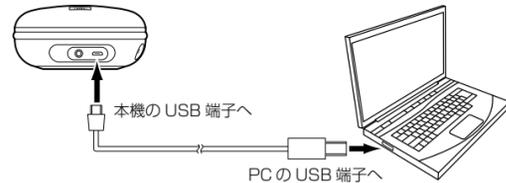
- 7 AUDIO IN (オーディオ入力) 端子 (「CLIP3」と書かれたカバー内)
- 8 USB 端子 (「CLIP3」と書かれたカバー内)

充電する

付属の USB ケーブルで、PC または電源コンセントから充電します。充電時間は約 3 時間*です。

* 内蔵電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。

- 1 本機に USB ケーブルを接続する。
「CLIP3」と書かれたカバーを開け、USB ケーブルを USB 端子に接続します。
※端子に水分が付着している場合は、よく乾かしてからご使用ください。
- 2 USB ケーブルを、お手持ちのパソコンの USB 端子に接続する。
または、市販の USB 対応アダプターを使用して、コンセントに接続します。
AC アダプターは、5V 1A 以下の市販品をお使いください。
※ PC と USB ケーブルで接続しても、本機を USB スピーカーとして使用することはできません。

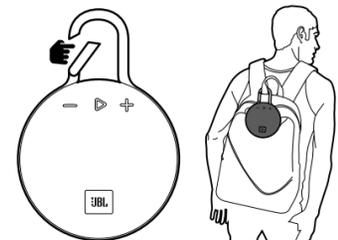


バッグやジーンズなどに取り付ける

本体上部のカラビナ (クリップ) を使って、バッグやジーンズのベルトストラップなどへ取り付け可能です。

ご注意

- ・ 指やバッグなどの生地をはさまないように、ご注意ください。
- ・ 本機のカラビナは登山用ではありませんので、重量物のつり下げには使用しないでください。



Bluetooth 接続を行う

Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生やハンズフリー通話を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要になります。

▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

- 電源ボタン（）を押して電源を入れる。
電子音が鳴り、LED ランプが白色で点灯します。
- Bluetooth ボタン（）を押す。
LED ランプが白色で点滅し、ペアリング設定状態になります。
- デバイス側でペアリングを行い、登録 / 接続する。
ペアリングが完了すると電子音が鳴り、LED ランプが白色で点灯します。
- 接続したデバイスで再生を始める。
本機から再生音が聞こえます。

iPhone/iPod/iPad の場合：

- iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。
「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。
Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。
- デバイスの一覧から「JBL Clip 3」を選択する。
接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。



携帯電話・スマートホンでハンズフリー接続を行う場合：

- 携帯電話・スマートホンでペアリング操作を行い、登録 / 接続する。
（パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。）
ハンズフリー通話をしたい場合は「ハンズフリー（HFP）」または「ヘッドセット（HSP）」、音楽再生のみ行いたい場合は「ワイヤレスステレオ（A2DP）」で接続してください。
 - 登録にはお使いの携帯電話・スマートホンの「端末暗証番号」が必要になる場合があります。
 - 設定方法は機種により異なりますので、携帯電話・スマートホンの取扱説明書も併せてご覧ください。

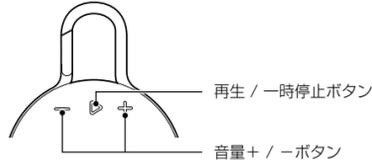
その他のデバイス（携帯電話・スマートホンなど）の場合：

- ペアリング設定状態にする。
接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も併せてご覧ください。
（パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。）
一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。
ペアリングが完了すると電子音が鳴り、LED ランプが白色で点灯します。

本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶していますので、ペアリングを行ったあとは、本機の電源を入れ、接続したいデバイスの Bluetooth をオンにするだけで接続が完了します。

▶ 基本操作

Bluetooth 接続中は、本機のボタンで以下のコントロールを行うことができます。



音量ボタン（+ / -）：

押して音量を調節します。

再生 / 一時停止ボタン（再生制御）：

押すごとに再生 / 一時停止します。

2 回続けて押すと、次の曲にスキップします。

再生 / 一時停止ボタン（ハンズフリー通話）：

携帯電話・スマートホン を Bluetooth でハンズフリー接続しているときは、ハンズフリーボタンになります。
着信中に 1 回押すと電話を受けます。押し続けると着信拒否します。
通話中に 1 回押すと電話を切ります。
通話中に別の着信があったときに 1 回押すと現在通話している電話を保留状態にして、新しく着信した電話を受けます。もう一度押すと最初の電話に戻ります。
※着信があると LED ランプが白色で点滅します。
※機種により、一部の機能を使えない場合があります。

オートパワーオフ機能について

本機の電源がオンのとき、約 15 分以上音声入力がなく、操作も行われない状態が続くと、自動的に電源がオフになります。
電源がオフになったときは、本機の電源を入れてからデバイスを接続しなおし、デバイス上で音声の再生を始めてください。
なお、オートパワーオフ機能をオフにすることはできません。

トラブルシューティング

原因	解決法
本機の電源ボタンを押しても電源が入らない。	本機が充電されているかご確認ください。
電源は入るが、音が出ない。	ペアリングされているかご確認ください。 オーディオケーブルでオーディオ機器に接続している場合、音量をご確認ください。 オーディオ機器側の再生が一時停止になっていないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がりすぎている場合は音量を下げてください。
ペアリングできない。	お手持ちの機器が本機と対応しているかどうかご確認ください。 別の機器と接続していないかどうかご確認ください。 本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶しています。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth 機器をすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。

主な仕様

Bluetooth	Bluetooth4.1
対応プロファイル	A2DP (V1.2)、AVRCP (V1.5)、HFP (V1.5)、HSP (V1.2)
オーディオ入力	Bluetooth、外部入力×1
最大出力	3.3W
使用ユニット	40mm 径フルレンジスピーカー
電源	リチウムイオン電池（充電式）
充電時間*	約 3 時間
連続再生時間*	約 10 時間（ボリュームレベルや再生内容により異なります）
周波数特性	120Hz ~ 20kHz
サイズ	幅 97mm x 高さ 137mm x 奥行き 46mm
質量	220g
防水保護等級	IPX7(一時的に一定水深の条件に水没しても内部に浸水しない「防浸形」)

※ ・電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。充電・再生時間は使用環境により異なります。
・高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光があたり、風通しの良い涼しい場所で保管してください。

ご注意

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください。

▶ 本機の廃棄について



本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒に廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

▶ HARMAN Owners' Club

この度は JBL 製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
HARMAN Owners' Club（ハーマンオーナーズクラブ）は、ハーマンインターナショナル取り扱い製品ご愛用者のための会員プログラムです。
会員様に向けたさまざまな特典やサービスをお届けします。

<https://www.harman-ownersclub.jp>

このアドレスからアクセスしてください。
携帯電話（フィーチャーホン）からはご登録できませんのでご注意ください。

▶ 製品に関するお問い合わせ

Tel : 0570-550-465（ナビダイヤル）

<http://jbl.harman-japan.co.jp/support/>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご利用ください。

受付時間：土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Harman Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- JBL は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。

その他のオーディオ機器の音楽を聞く

市販のオーディオケーブルを使用して、お手持ちのオーディオ機器のヘッドホン端子やオーディオ出力端子に接続し、音声を再生することができます。

他の機器と Bluetooth 接続している場合は、初めに Bluetooth 接続を解除してください。

※オーディオケーブルは、片側が 3.5mm ステレオミニプラグ、もう一方が接続する機器のジャックに対応したプラグのものをお使いください。



- 「CLIP3」と書かれたカバーを開け、オーディオケーブルを AUDIO IN（オーディオ入力）端子に接続する。
- オーディオケーブルのもう一方のプラグをオーディオ機器のヘッドホン端子またはオーディオ出力端子に接続する。
- オーディオ機器側で再生を始める。

音量の調節は、オーディオ機器または本機で行います。

再生 / 一時停止、その他の再生の制御は、オーディオ機器側で行います。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2018 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.

JBL-JM-0037
06181500